

産業廃棄物処理計画書

令和4年 4月 4日

大分市長  
佐藤 樹一郎 殿



提出者  
住 所 大分市三佐六丁目2番50号  
氏 名 大分バイオマスエナジー合同会社  
大分バイオマス発電所  
所長 足立 英巖  
電話番号 097-592-8103

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大分バイオマス発電所
事業場の所在地	大分市大字日吉原1番7
計画期間	2022年4月1日～2023年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	電気業
②事業の規模	総発電電力量：132,571MWh
③従業員数	19名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	燃え殻 → 委託処分（埋立）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	排出量	3210 t	t
	(これまでに実施した取組) 令和3年度は運開初年度（2022年7月運転開始）の為9ヵ月分の排出量。 令和4年度は、1年間の排出量となる為、総量は増加する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	排出量	4250 t	t
	(今後実施する予定の取組) 1年間（12ヵ月分）の総排出量となる為、前年度（9ヵ月）よりも総排出量は増加する。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・自ら利用は行っていない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・現在、自ら利用を行う計画はない		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組) —			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組) —			

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) ・これまで、自社で埋立処分又は海洋投入処分を実施したことはない		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組) ・引続き埋立処分又は海洋投入処分を実施する予定はない		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	燃え殻	
	全処理委託量	3210 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t
	(これまでに実施した取組) -		

【目標】		
産業廃棄物の種類	燃え殻	
全処理委託量	3210 t	t
優良認定処理業者への処理委託量	321 t	t
再生利用業者への処理委託量	0 t	t
認定熱回収業者への処理委託量	0 t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	t

②計画

(今後実施する予定の取組)  
・優良認定処理業者への処理委託：優良認定処理業者の検索中  
・再生利用の可能性について検討中

※事務処理欄